

* 歯ぐきにに負担がかかる。
* 硬いものを噛み難い。
* 自然な歯の外観を維持しにくい。
* 口腔内の違和感がある。

**入れ歯の悩み**

**調整が必要です**

* 歯ぐきや骨、周りの歯への負担や痛みがあるのが入れ歯の特徴です。
* 部分入れ歯ではバネが見えてします。
* 痛みや違和感をできるだけ小さくするためには、完成後も微調整が必要です。「今日で終わり」と思わずに調整に通ってください。

**デメリット**

**メリット**

まれに、治療後の噛みあわせ不良や思っていた以上に歯の神経のダメージが大きかった場合には、様子を見守るだけでは改善しないものです。

その場合、調整や治療をする必要があります。

ですから、**虫歯の治療後にしばらくしても痛みが消えない場合**は当院へ一度お電話ください。

* I字型（前歯に使いやすいものです。）
* L字型（奥歯に使いやすく、初心者向けです。）

**長さや毛の太さもいろいろありますので自分にあったものをお選びください。**

**当院スタッフにお気軽に聞いてくだされば、良いアドバイスができます。**

隣接する歯が抜けてしまった場合にブリッジで治療する方法があります。

ブリッジは隣接する両端の健康な歯を削って、その部分を土台にして橋を架けるように装着しますので、少なからず健康な歯にダメージを与えてしまいます。また、虫歯ができやすいのでお掃除もしっかりとしなければなりません。

ブリッジは周囲の歯に噛みあわせ等の負担を求める方法なので、長持ちのためには定期的な検診が必要です。

* 入れ歯より違和感なくかみやすい。
* 保険適用の場合は安価である。
* 入れ歯より見た目が良い。
* インプラントより安い。
* 保険内の被せものが銀色になってします。
* 周囲に健康な歯がない場合ブリッジを装着できない。
* 土台部分に問題が起こると治療が困難。
* ブリッジごと取り外した上での治療が必要となる

虫歯の治療後は、つい**安心してしまい、歯科への受診がおろそかに**なることが多いので気をつけましょう。

また、虫歯を削ると少なからず神経もダメージを受けていますので、麻酔が切れた後に痛み出す可能性があります。この時期の神経は充血していますので、歯を強く噛んだり刺激を与えると痛み出すことがありますし、冷たいものがしみる事もあります。しかし、充血が治まれば不快感も

消えますのでご安心ください。

**歯間ブラシの種類**

入れ歯を入れた後は、今までの口の中とは違うので、まずは慣れることが重要です。

入れ歯を入れることで舌の動きを邪魔することになり、話しにくくなることがあります。

また入れ歯を入れたら、お手入れも重要になります。**入れ歯専用ブラシで洗って頂きますが、歯磨剤をつけると傷がついてしまうことがあります**ので注意が必要です。

口からはずしておくときは、義歯洗浄剤に浸しておいて下さい。

歯間ブラシは歯ブラシでとり切れない歯と歯の間の汚れを落とすために使用します。

つまようじを使っているなら歯間ブラシを使った方法が効果があります。

実際、**歯間ブラシと歯ブラシを併用**すると、**歯ブラシのみの使用より20％以上多く汚れを落とす**ことができます。

TEL:012-345-6789 月〜金：9:30〜18:30 土：9:30〜17:00　休診：水・日・祝

**医療法人 丸々会　寺菱歯科医院**

**入れ歯を入れたら**

**虫歯治療後の注意**

**歯間ブラシについて**

**ブリッジを入れたら**

TEL:012-345-6789 月〜金：9:30〜18:30 土：9:30〜17:00　休診：水・日・祝

TEL:012-345-6789 月〜金：9:30〜18:30 土：9:30〜17:00　休診：水・日・祝

**医療法人 丸々会　寺菱歯科医院**

**医療法人 丸々会　寺菱歯科医院**

**医療法人 丸々会　寺菱歯科医院**

TEL:012-345-6789 月〜金：9:30〜18:30 土：9:30〜17:00　休診：水・日・祝